

週間国際経済2016（8）No.47 03/02～03/10

03/02・国連安保理が北朝鮮制裁を決議、鉱物禁輸など 米欧が独自制裁

- 韓国外務省「最も強力で実効的な決議」 北朝鮮が飛翔体発射、制裁に反発か
- ・安倍首相「改憲、任期中に」 国会3分の2確保へ意欲
- ・韓国輸出額2月12.2%減 前年同期比減は14カ月連続、3カ月連続2桁減

03/04・ブラジルGDP昨年3.8%減 資源安響き6年ぶりマイナス

- ・英産業界「EU残留」鮮明 従業員に同調求める動き
- 離脱、英経済にダメージ 英政府が検証結果を公表

03/05・米雇用、2月24万人増 市場予測大きく上回る <1>

米景気警戒感和らぐ FRBは中国減速懸念 利上げ時期慎重に判断

03/06・中国全人代開幕「6.5%以上」成長目標 5カ年計画で構造改革 <2> <3>

成長持続へ投資 交通網に年2兆元（34兆円）超 調整長期化で雇用に影

03/07・米韓、最大の軍事演習 30万人規模 北朝鮮、反発強める

- 北朝鮮内陸部へ侵攻想定 中国「重大な懸念」 ロシアも懸念「緊張高める」
- ・黒田日銀総裁 マイナス金利「株高・円安に力」 デフレ回帰否定

03/08・資源価格に底入れ感 鉄鉱石7割高 原油2カ月ぶり高値一時37ドル台 <4>

- 中国財政出動、産油国増産凍結の動きに期待 投機筋が思惑買い
- ・日本、TPP法案閣議決定 農家支援、著作権延長など一括法案に
- ・中国2月輸出25%減 6年9カ月ぶり減少幅 輸入も13%減
- ・日本経常黒字1月5200億円 前年比5倍 <5>
- 黒字は19カ月連続 貿易赤字は前年同月比52%減 旅行収支は1347億円で過去最大

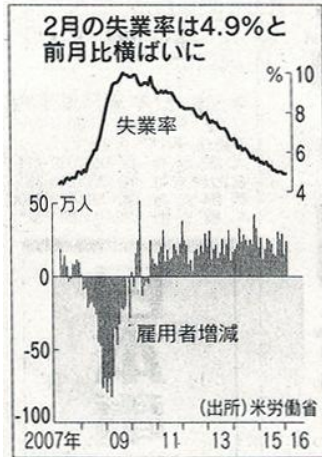
03/09・長期金利マイナス0.1% 最低更新、債券市場に過熱感も <6>

- 追加緩和期待背景に 外国人大量買い
- ・TPP来年発効見通せず 日本、今国会承認は微妙 米、批准は大統領選後に

03/10・高浜原発運転差し止め 大津地裁が仮処分「関電の安全立証不足」

- 稼働中で初 3号機きょう停止
- ・企業物価2月3.4%下落 5年3カ月ぶり低水準
- ・北朝鮮がミサイル発射 短距離、日本海へ2発 南北経済合意の無効宣言
- 開城工業団地、金剛山観光事業、南北鉄道・道路連結などすべて

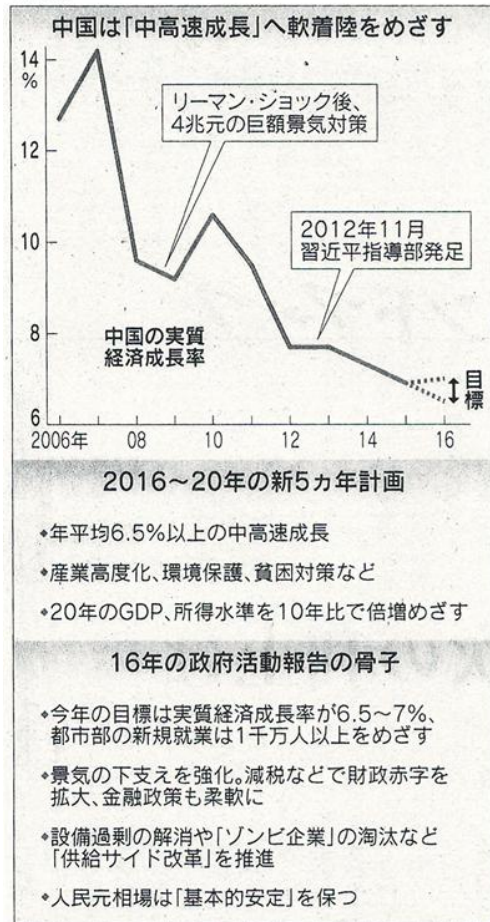
< 1 >



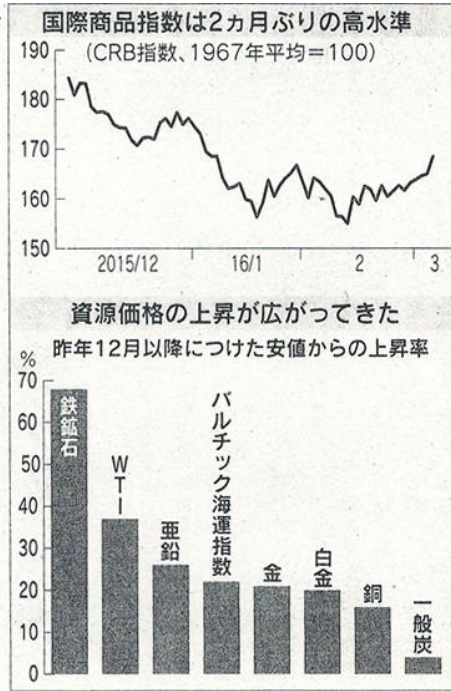
< 2 >

▼全人代 全国人民代表大会の略称。国会に相当し、地方の代表らがその年の政府の施政方針を示す政府活動報告や予算案などを審議・承認する。開催は年に1度、中国の憲法で国家の最高権力機関とされるが、実際は中国共産党の指導下にある。同時期に開く国政助言機関の全国政治協商会議(政協)と合わせて「两会」と呼ぶ。

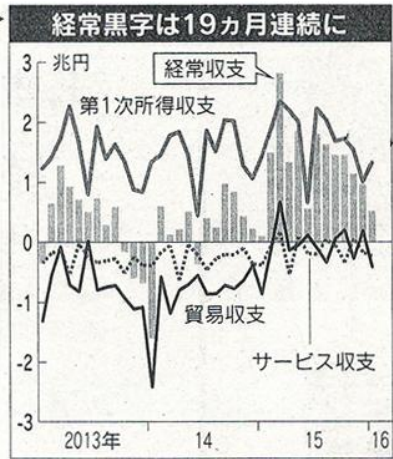
< 3 >



< 4 >



< 5 >



< 6 >

